



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028

YCU Anniversary

周年ロゴマーク 使用マニュアル

CONTACT

Address.

Yokohama City University
22-2 Seto, Kanazawa Ward,
Yokohama, 236-0027 Japan

Phone & Fax.

Phone +81(0)45 787 2412
Fax +81(0)45 787 2048

Online.

Web www.yokohama-cu.ac.jp
E-mail koho@yokohama-cu.ac.jp



周年ロゴマーク

ロゴデータは、必ず横浜市立大学広報室から送付されたもの、もしくは大学公式サイト、YCU-NETからダウンロードした正規のものをご利用ください。

詳細は広報室「koho@yokohama-cu.ac.jp」までお問い合わせください。

目次

- 周年ロゴマークのコンセプト
- カラーロゴの背景色について
- 単色ロゴについて
- 最小サイズ、保護エリアについて
- 使用禁止例
- YCUシンボルマークとの組み合わせ
- YCUシンボルマークとの表示方法について
- 使用禁止例
- カラーパレット
- 参考;周年事業の制作物ルールについて



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028

周年ロゴマークのコンセプト

パレット pallete

周年ロゴのコンセプトはアートパレットに基づいています。
伸びやかな曲線と柔らかいタッチの図柄は、YCUが伝統を重んじながら、将来を大胆に「描く」ことのできる自由な大学であることを表現しています。

ロゴには数字の「100」、メインコピーの「伝統と革新の、その先へ」、創立年を組み合わせ、YCUが2028年に迎える100周年に向けて、未来を描き、未来を創るために邁進することを誓う決意を示しました。

色は、大学の4つのキャンパスのイメージカラーを象徴する、緑と青が使われています（緑は八景キャンパスと舞岡キャンパス、青は福浦キャンパスと鶴見キャンパス）。

カラーロゴの背景色について

周年ロゴは、視認性を維持するため、より薄い色合いの緑または青、あるいは薄い色合いの背景や画像の上で使用されることが想定されています。背景色として最適な色は白です。

許容範囲内の他の背景色として、YCUネイビー(Pantone® 7546 C)またはYCU DSブルー(Pantone® 648 C)も選択できます。



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028





白黒印刷やモノクロ表示の際は、ブラックの単色ロゴを背景濃度に合わせて使い分けて使用してください。



最小サイズについて

視認性を高めるためにも、ここで指定する最小サイズよりも小さいものを使用することはできません。

コピー文や数字がつぶれてしまうため、厳守してください。



アイソレーション（保護エリア）について

YCUの周年ロゴを使う場合は、独立性、識別性が重要となります。使用する際にはその周辺に一定のアイソレーション(保護エリア)を設け、この領域内には他のデザイン要素や文字などを入れることはできません。上に示したのは、確保すべき最小限の保護エリアですが、使用にあたっては可能な限り大きな余白スペースを設けるよう注意してください。



周年ロゴの要素は削除してはいけない



規定されている以外に文字組みの配置を変えてはいけない



要素の一部分に、指定した色以外の色を使用しないでください



指定した色以外の色を使用しないでください



角度を変更してはいけない



書体を変えてはいけない



変形してはいけない



印刷物等においてロゴを3D表現してはいけない



規定されている以外に文字組み、バランスを変えてはいけない



他要素やマークをロゴの上に重ねてはいけない



縦横比率を変えてはいけない



縦横比率を変えてはいけない



不明瞭な表示をしてはいけない



低解像度のデータを使用してはいけない (ぼかしをしない)

YCUシンボルマークとの組合せ

周年ロゴとシンボルマークを並べて使用する場合は、組み合わせ1、2、3を使用してください。デザイン的には縦組みのシンボルマークを推奨します。使用に際しては、必ず両方のロゴの余白スペースを維持するようにしてください。



YCUシンボルマークとの組合せ 1



YCUシンボルマークとの組合せ 1

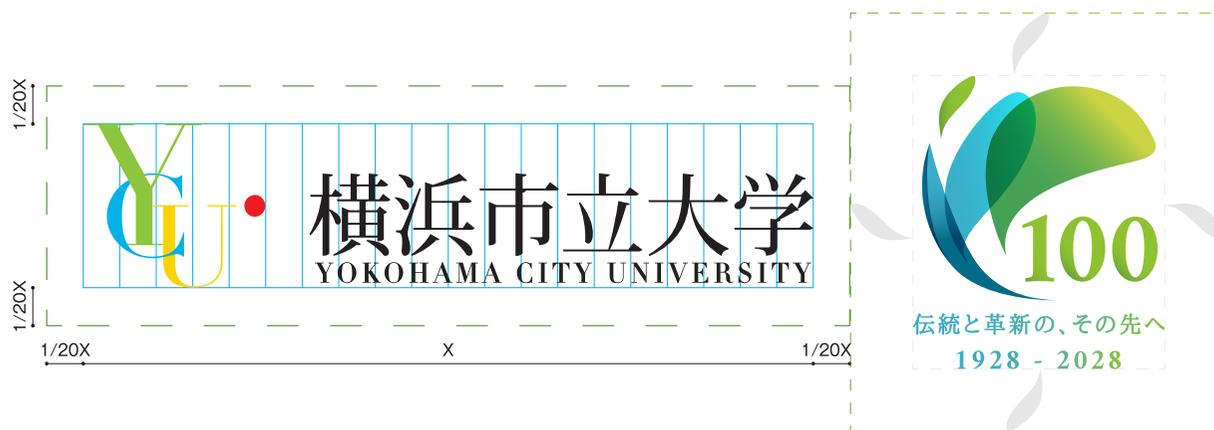


Presentation with side-by-side lockup.



Flyer with side-by-side lockup.

YCUシンボルマークとの組合せ 1 の配置例



YCUシンボルマークとの組合せ 2

創立100周年に向けて、未来のための10年に。

横浜市立大学は、2028年に創立100周年という大きな節目を迎えます。そして、本年の創立90周年を、100周年に向けた「カウント・ダウン」のスタート年と位置づけ、さらなる発展を目指し、一体感をもって未来を示す10年にしたいと考えています。

横浜市立大学の歴史は古く、昭和3(1928)年に設立した横浜市立横浜商業専門学校(Y専)まで遡ります。その後、昭和19(1944)年設立の横浜市立医学専門学校(後に横浜医科大学)が統合され、横浜市立大学としてこれまで歴史と伝統を育んできました。平成17(2005)年には、公立大学法人横浜市立大学に生まれ変わり、平成31(2019)年から国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部の5学部となります。そして、5学部、5研究科、附属2病院を擁した総合大学として常に進化し続けています。

周年事業は、大学の発展を見守り支援して下さった「市民の皆様」に感謝の意を表し、学生や教職員、卒業生、市民の皆様をはじめ、関係者の方々と「100年に1度の喜び」を分かち合い、横浜とともに歩む総合大学として、「さらなる発展」を新たに決意する貴重な機会だと考えています。100周年に向けたこれからの10年間、わたしたちは、横浜市立大学を支えていただいたすべての方々への感謝を忘れず、歴史と伝統を重んじながら、また次の100年という未来に向けて、本学の発展のために総力を挙げて邁進していく所存です。周年事業のコンセプトとして掲げたYCUビジョン100により、思いを新たに未来を見据え、未来に向けたプロジェクトを遂行してまいります。

どうぞ、皆様のお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

感謝

喜びを分かち合う

さらなる発展を決意



理事長 二見 良之



学長 窪田 吉信

2018年11月吉日
公立大学法人横浜市立大学 理事長 二見 良之
横浜市立大学 学長 窪田 吉信



横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028

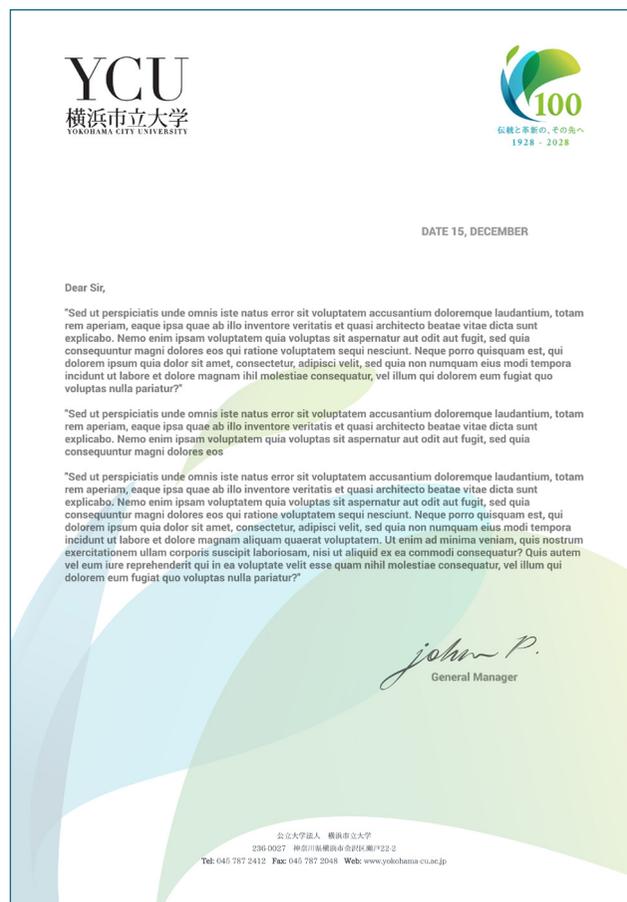
YCU100 CONCEPT BOOK 2018年11月発行
編集・発行 横浜市立大学創立90周年記念事業実行委員会 〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸2-2 045-787-2021

並べて使用する場合は、周年ロゴを必ず大学ロゴの右側に配置します。

YCUシンボルマークとの組合せ 2 の配置例



YCUシンボルマークとの組合せ 3



YCUシンボルマークとの表示方法

周年ロゴを提示した組み合わせ以外のロゴ(たとえば大学YCUロゴ等)と使用する場合には、ロゴを並べずに、互いに対角に配置して組み合わせます。



使用禁止例

- ・シンボルマークの代わりに周年ロゴを使用してはいけない
- ・横並びのマーク(シンボルマークと英字ロゴの組み合わせ)と並べて使ってはいけない
- ・周年ロゴは、横並びのマークだと左に配置してはいけない(右側に配置する。縦並びのマークだと左側)
- ・大学のYCUロゴと並べて使用してはいけない(離して使用することはOK)

カラーパレット

ブランド・アイデンティティにおいて重要な役割を果たすのが色です。一貫性のあるカラーパレットの使用は、ブランドの一体性を高め、周年ロゴのイメージを印象づけます。

詳細は広報室「koho@yokohama-cu.ac.jp」までお問い合わせください。

カラーパレット

YCUの周年事業のカラーは、緑と青を軸としています。色の中でも寒色系を使うことで、穏やかで、かつ英知な印象を与えます。

緑は堅実な色です。新しい始まりと成長を表すことができます。また、刷新と豊かさも意味します。緑には、青が持つ穏やかな特性と黄色が持つエネルギーが含まれています。デザイン的には、緑はバランスと調和をもたらす効果もあり、安定しています。鮮やかな緑は、よりエネルギーと活気にあふれた感覚を与えます。

青は落ち着きと責任を表すために広く使われています。明るい青は、爽やかで友好的な印象を与えます。青が持つ意味は、実際の色調と色相によって異なりますが、明るい青はくつろぎと落ち着きを与え、鮮やかな青はエネルギーと爽やかさを与えます。また深い青は、強さと信頼が重要と考えるデザインに最適です。

メインカラー

周年ロゴは、を緑、青で表示する2色表現をメインカラーとします。



HEX #8FC231
C 50 M 2 Y 100 K 0
R 143 G 194 B 49
Pantone® 376 C



HEX #3DACCC
C 69 M 13 Y 16 K 0
R 61 G 172 B 200
Pantone® 637 C



HEX #44A354
C 75 M 12 Y 90 K 1
R 68 G 163 B 84
Pantone® 7739 C



HEX #096986
C 91 M 51 Y 33 K 9
R 9 G 105 B 34
Pantone® 7468 C

周年事業の 制作物ルールについて

周年事業に関わるチラシやリーフレットに使用する
フォントを指定します。

詳細は広報室「koho@yokohama-cu.ac.jp」まで
お問い合わせください。

タイポグラフィ

タイポグラフィは、一貫して使用されることで強力なブランドツールとなります。文字やデザインから受ける印象がバラバラだと、周年事業のイメージがぶれて伝わってしまいます。一連の書体は、YCUの周年事業のイメージを最も適切に表現するものです。すべての印刷アプリケーションおよびデジタルアプリケーションで使用してください。

ADOBE CASLON PRO

英語の見出しまたはボディコピーに使用します。見出しはSemi boldまたはBoldとし、ボディコピーはRegularの文字にします。

Adobe Caslon Pro

Aa Aa Aa

Aa Aa Aa

Regular Semi bold Bold

BRANDON GROTESQUE

英語の見出しまたはボディコピーには、Regular、Semi bold、またはBoldでのみ使用してください。

Brandon Grotesque

Aa Aa Aa Aa Aa Aa

Aa Aa Aa Aa Aa Aa

Thin Light Regular Medium Bold Black

あおぞら明朝

ロゴのキャッチコピーに使用する書体です。見出しに使用し、Regular、-Medium、またはBoldでのみ使用します。

Aozora Mincho

Aa	Aa	Aa	Aa	Aa	Aa	Aa
あ	あ	あ	あ	あ	あ	あ
Thin	Light	Regular	Medium	Bold	Heavy	Black

游明朝 と 游ゴシック

日本語の見出しまたはボディコピーには、Light、Regular、Medium、またはSemi Boldでのみ使用してください。

Yu Mincho

Aa	Aa	Aa
あ	あ	あ
Light	Regular	Demibold

Yu Gothic

Aa	Aa	Aa	Aa
あ	あ	あ	あ
Light	Regular	Medium	Bold

ANNIVERSAIRE ENDAEST SPERFER ITATQUE PRAE

Ignam qui doloris doluptur? Qui berio Yokohama hilicidit.
Ulparupt atetur? Qui ipsam, illenda nditibusda sequoss imossitio
ilit mil et im harchic to quatene ommolup taspero imus vollupt.

Facea quaeruptur millecae. Molupta con nonsene ctiisit vent hari quas quate venimusa volup-
ta quos etusdam, vollest, od ex eaque nonsenimus nis doluptas et eiur re sam ent laute
dolorem hic tempor ad et volo entiust laborate pa aut expliti omnihil iquam, etur adis
doluptati res amus sim dit, Yokohama City University ndisinturio. Ut et ea velest, quidips
animenis vollore mporiossi doluptaessum dignimi, num ad modi id modia doloreius andus,
inisque mos voloratur arunt et eicimus el incim qui dolupta tempor aut officim usantia eratem
eos andit demqui nest et vendust audandi pitatque consequam que cullabor repeles ectur,
volorio et, sitinih iliquaerum facitat uresequamus porum quamenihil ipsam eosam vollabo.
Ulparum estemque pre, videlecae pere nos eles consecra boresto qui nonecerum iusant unt
quamuscipid quo doles quaspitiam am explabores duciur.

HEADLINE: Adobe Caslon Pro

Bold

Size: 36pt

Leading: 43.2pt

Kerning: Optical

Tracking: Opt

SUBHEAD: Adobe Caslon Pro

Semibold

Size: 19pt

Leading: 22.8pt

Kerning: Optical

Tracking: Opt

BODY: Brandon Grotesque

Regular

Size: 14pt

Leading: 16.8pt

Kerning: Optical

Tracking: Opt

ANNIVERSAIRE ENDAEST SPERFER ITATQUE PRAE

Ignam qui doloris doluptur? Qui berio Yokohama hilicidit.
Ulparupt atetur? Qui ipsam, illenda nditibusda sequoss imossitio
ilit mil et im harchic to quatene ommolup taspero imus vollupt.

Facea quaeruptur millecae. Molutpa con nonsene ctiisit vent hari quas quate venimusa
volupta quos etusdam, vollest, od ex eaque nonsenimus nis doluptas et eiur re sam ent
laute dolorem hic tempor ad et volo entiust laborate pa aut expliti omnihil iquam, etur
adis doluptati res amus sim dit, Yokohama City University ndisinturio. Ut et ea velest,
quidips animenis vollore mporiossi doluptaessum dignimi, num ad modi id modia do-
loreius andus, inisque mos voloratur arunt et eicimus el incim qui dolupta tempor aut
officim usantia eratem eos andit demqui nest et vendust audandi pitatque consequam que
cullabor repeles ectur, volorio et, sitinih iliquaerum facitat uresequamus porum quameni-
hil ipsam eosam vollabo. Ulparum estemque pre, videlecae pere nos eles consecra boresto
qui nonecerum iusant unt quamuscipid quo doles quaspitiam am explabores duciur.

HEADLINE: Brandon Grotesque

Bold
Size: 38pt
Leading: 45.6pt
Kerning: Optical
Tracking: Opt

SUBHEAD: Brandon Grotesque

Medium
Size: 20pt
Leading: 24pt
Kerning: Optical
Tracking: Opt

BODY: Adobe Caslon Pro

Regular
Size: 14pt
Leading: 16.8pt
Kerning: Optical
Tracking: Opt

YCU 横浜市立大学 創立100周年に向けて

横浜市立大学の歴史は古く、昭和3年(1928年)に設立した横浜市立横浜商業専門学校(Y専)まで遡ります。

平成17年(2005年)には、公立大学法人横浜市立大学として生まれ変わり、現在に至っています。本学のミッションは「国際都市横浜と共に歩み、教育・研究・医療分野をリードする役割を果たすことをその使命とし、社会の発展に寄与する市民の誇りとなる大学」を目指すことであり、「横浜から世界へ羽ばたく」人材育成と知の創成・発信、学生・市民・社会に対して本学が有する知的・医療資源の還元に積極的に取り組んでいます。

2028年には、本学の創立100周年という大きな節目を迎えます。そして、本年の創立90周年を『100周年に向けた「カウント・ダウン」をスタートする年』として位置づけ、11月3日に記念式典を開催いたします。この日は、これからの10年間の決意を表明する記念すべき一日にしたいと考えております。ぜひ、多くの皆様にご参加いただきたく、よろしく願いいたします。

HEADLINE: Aozora Mincho

Bold

Size: 36pt

Leading: 43.2pt

Kerning: Optical

Tracking: 75pt

SUBHEAD: Aozora Mincho

Medium

Size: 18pt

Leading: 28pt

Kerning: Optical

Tracking: 75pt

BODY: Yu Gothic

Regular

Size: 12pt

Leading: 14.4pt

Kerning: Optical

Tracking: Opt

YCU 横浜市立大学 創立100周年に向けて

横浜市立大学の歴史は古く、昭和3年(1928年)に設立した横浜市立横浜商業専門学校(Y専)まで遡ります。

平成17年(2005年)には、公立大学法人横浜市立大学として生まれ変わり、現在に至っています。本学のミッションは「国際都市横浜と共に歩み、教育・研究・医療分野をリードする役割を果たすことをその使命とし、社会の発展に寄与する市民の誇りとなる大学」を目指すことであり、「横浜から世界へ羽ばたく」人材育成と知の創成・発信、学生・市民・社会に対して本学が有する知的・医療資源の還元に積極的に取り組んでいます。

2028年には、本学の創立100周年という大きな節目を迎えます。そして、本年の創立90周年を『100周年に向けた「カウント・ダウン」をスタートする年』として位置づけ、11月3日に記念式典を開催いたします。この日は、これからの10年間の決意を表明する記念すべき一日にしたいと考えております。ぜひ、多くの皆様にご参加いただきたく、よろしく願いいたします。

HEADLINE: Yu Mincho

Demibold
Size: 36pt
Leading: 42pt
Kerning: Optical
Tracking: 75pt

SUBHEAD: Yu Mincho

Demibold
Size: 12pt
Leading: 14.4pt
Kerning: Optical
Tracking: 75pt

BODY: Yu Gothic

Regular
Size: 12pt
Leading: 14.4pt
Kerning: Optical
Tracking: Opt

YCU 横浜市立大学 創立100周年に向けて

横浜市立大学の歴史は古く、昭和3年(1928年)に設立した横浜市立横浜商業専門学校(Y専)まで遡ります。

平成17年(2005年)には、公立大学法人横浜市立大学として生まれ変わり、現在に至っています。本学のミッションは「国際都市横浜と共に歩み、教育・研究・医療分野をリードする役割を果たすことをその使命とし、社会の発展に寄与する市民の誇りとなる大学」を目指すことであり、「横浜から世界へ羽ばたく」人材育成と知の創成・発信、学生・市民・社会に対して本学が有する知的・医療資源の還元に積極的に取り組んでいます。

2028年には、本学の創立100周年という大きな節目を迎えます。そして、本年の創立90周年を『100周年に向けた「カウント・ダウン」をスタートする年』として位置づけ、11月3日に記念式典を開催いたします。この日は、これからの10年間の決意を表明する記念すべき一日にしたいと考えております。ぜひ、多くの皆様にご参加いただきたく、よろしくお願いいたします。

「ポップ」字体は使用しないでください。

長いテキストで行間を詰めるなど、
余裕のない処理はしないでください。



NGポイント

- ポップ体のフォントを使用。
- デザインの主な色が、周年ロゴの色合いとマッチしない。
- 背景が濃い色のため、周年ロゴがはっきりと表示されない。
- YCUサブシンボルマークと周年ロゴの保護エリアが重なっている。
- 周年ロゴの色の一部を変更している。



NGポイント

- ポップ体のフォントを使用。
- デザインの主な色は、周年ロゴの色合いとマッチしない。
- 大学ロゴの左側に周年ロゴを配置している。
- 周年ロゴの色が規定外。
- 周年ロゴと大学ロゴの保護エリアが重なっている。



NGポイント

- ポップ体のフォントを使用。
- 背景が濃い色のため、周年ロゴがはっきりと表示されない。
- テキストの行間を詰め過ぎ。